



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社クラレ 上場取引所 東  
 コード番号 3405 URL <https://www.kuraray.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原 仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 (氏名) 滝沢 慎一 (TEL) 03-6701-1070  
 I R・広報部長  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	192,183	3.9	28,793	35.0	27,861	36.6	21,614	165.1
2023年12月期第1四半期	184,965	10.4	21,324	△3.7	20,389	△8.5	8,152	△35.8

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 57,033百万円(254.4%) 2023年12月期第1四半期 16,094百万円(△59.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	64.56	64.52
2023年12月期第1四半期	24.36	24.34

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,293,039	780,587	59.0
2023年12月期	1,254,485	736,156	56.9

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 762,483百万円 2023年12月期 714,285百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	410,000	7.6	42,000	2.5	39,000	1.2	25,000	14.5	74.67
通期	840,000	7.6	85,000	12.6	79,000	14.5	49,000	15.4	146.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	354,863,603株	2023年12月期	354,863,603株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	20,056,346株	2023年12月期	20,107,257株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	334,773,181株	2023年12月期 1 Q	334,692,204株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 6 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	6
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当 .....	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）における世界経済は、米国は底堅い個人消費により堅調に推移したものの、欧州と中国の景気低迷が継続し、全体としては緩やかな成長に留まりました。加えてウクライナ紛争の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学的な緊張はさらに高まり、グローバルな経済活動のリスク要因になるなど、先行き不透明な状況が続きました。

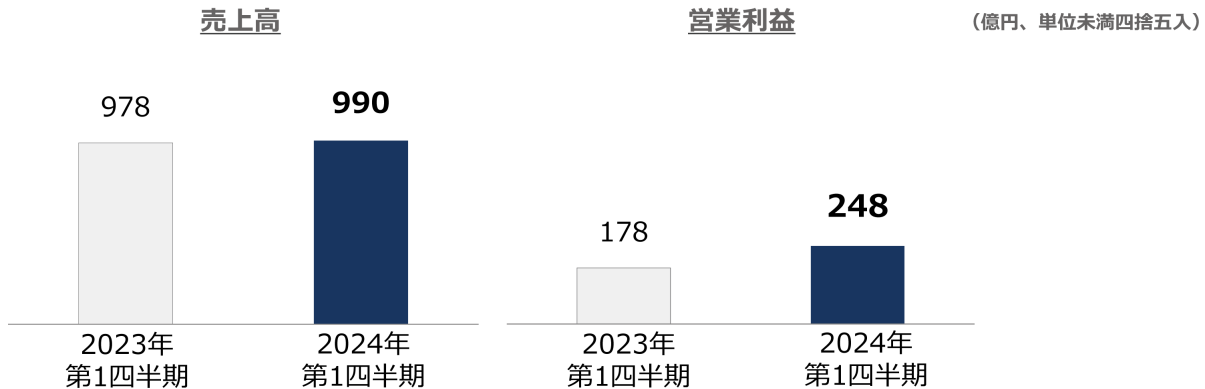
かかる環境下、当社グループの業績においては、売上高は前年同期比7,217百万円（3.9%）増の192,183百万円、営業利益は7,468百万円（35.0%）増の28,793百万円、経常利益は7,471百万円（36.6%）増の27,861百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,461百万円（165.1%）増の21,614百万円となりました。

(単位：百万円)

	2023年度 第1四半期 連結累計期間		2024年度 第1四半期 連結累計期間		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニリアセテート	97,815	17,820	99,041	24,788	1,226	6,968
イソプレン	15,780	190	17,155	21	1,374	△168
機能材料	45,378	3,495	48,733	3,242	3,355	△252
繊維	13,533	248	13,829	△243	296	△491
トレーディング	13,810	1,142	15,317	1,336	1,507	194
その他	11,347	63	11,734	428	386	365
消去又は全社	△12,700	△1,635	△13,629	△781	△929	854
合計	184,965	21,324	192,183	28,793	7,217	7,468

[ビニリアセテート]

当セグメントの売上高は99,041百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は24,788百万円（同39.1%増）となりました。



ポパール樹脂：欧州向け物流が混乱する中、グローバルな安定供給体制を背景に、販売数量が増加しました。

光学用ポパールフィルム：前年の在庫調整の影響が解消し、販売数量が増加しました。

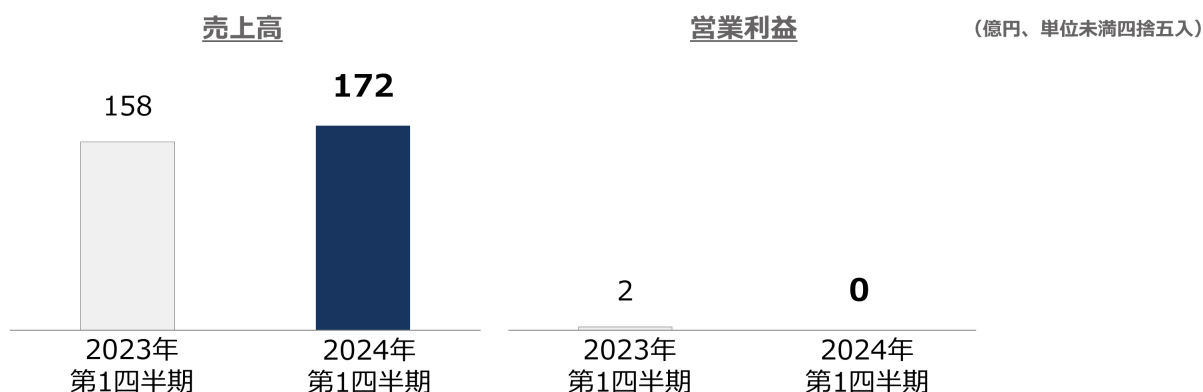
高機能中間膜：欧州の建築用途で景気低迷の影響を受け、販売数量が減少しました。

水溶性ポパールフィルム：欧州で長引く景気低迷の影響を受け、販売数量が減少しました。

EVOH樹脂（エパール）：自動車用途は堅調に推移したものの、食品包装用途は昨年後半から続く需要の落ち込みの影響を受け、販売数量が減少しました。サーキュラーエコノミー関連を中心とした今後の需要拡大に対応するため、シンガポールでの新プラントの建設（2026年末稼働予定、2024年3月26日公表）を決定しました。

## [イソプレン]

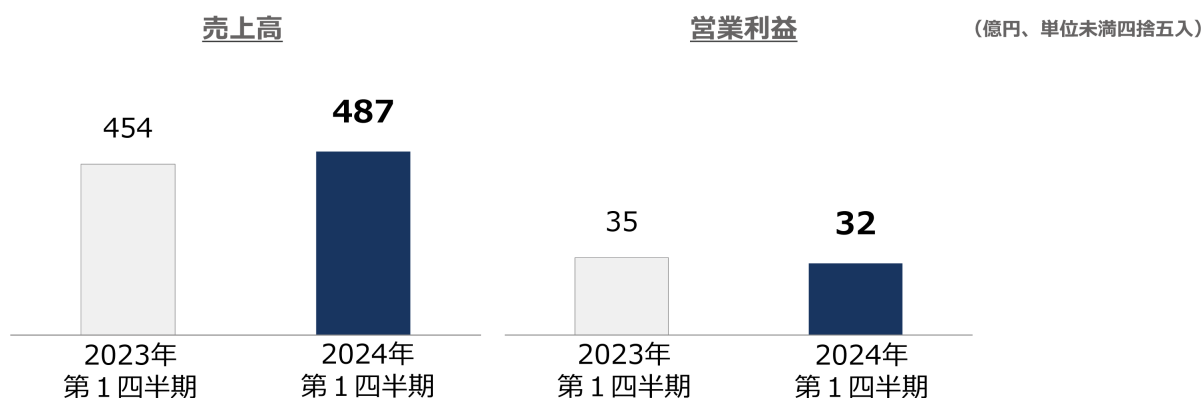
当セグメントの売上高は17,155百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益は21百万円（同88.6%減）となりました。



イソプレンケミカル・エラストマー：自動車用途などを中心に需要が回復し、販売数量が増加しました。  
耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ〉：堅調な自動車用途に加え、電気・電子用途でも需要回復の兆しが見られました。

## [機能材料]

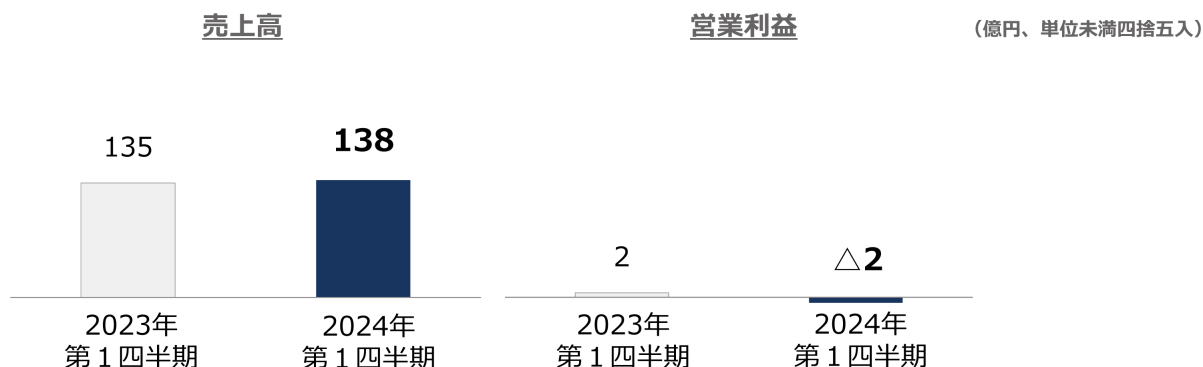
当セグメントの売上高は48,733百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は3,242百万円（同7.2%減）となりました。



メタアクリル：電気・電子用途を中心に需要の回復が見られ、販売数量が増加しました。  
メディカル：審美治療用歯科材料の販売が欧米を中心に引き続き好調に推移しました。  
環境ソリューション：北米の飲料水用途を中心に、活性炭の販売が堅調に推移しました。米国の活性炭新設備は当第1四半期に稼働を開始しました。

## [繊維]

当セグメントの売上高は13,829百万円（前年同期比2.2%増）、営業損失は243百万円（前年同期は営業利益248百万円）となりました。



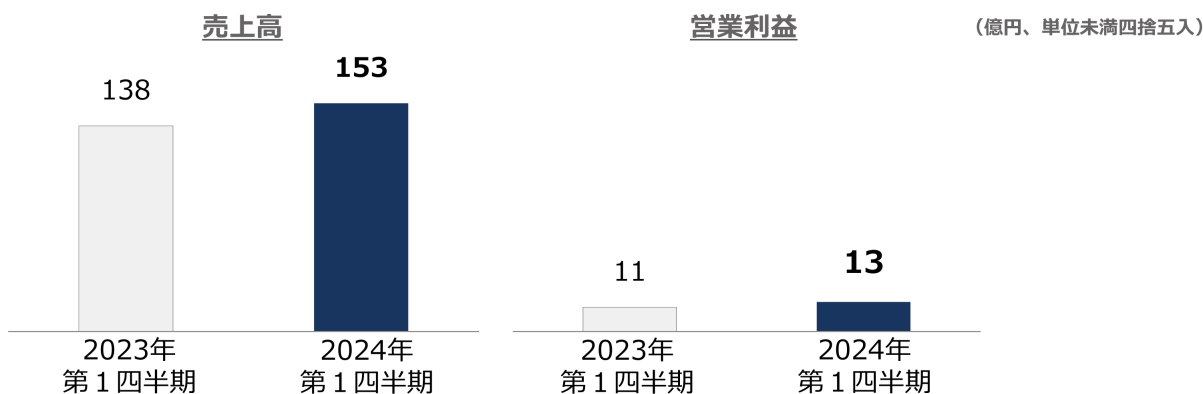
人工皮革〈クラリーノ〉：自動車用途やスポーツ用途で需要の回復が進み、販売数量が増加しました。

繊維資材：自動車用途などで需要の回復が見られたものの、欧州の建材用途などが低調でした。

生活資材：〈クラフレックス〉〈マジックテープ〉ともに需要が低調でした。

## [トレーディング]

当セグメントの売上高は15,317百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は1,336百万円（同17.0%増）となりました。

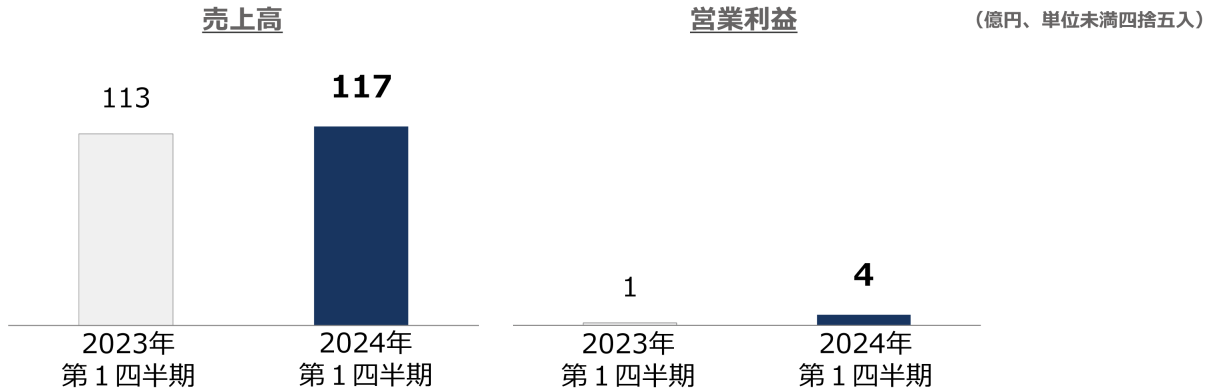


繊維関連事業：資材関連は苦戦しましたが、スポーツ衣料用途が順調に推移しました。

樹脂・化成品関連事業：アジア市場を中心に販売が拡大しました。

[その他]

その他事業の売上高は11,734百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は428百万円（同574.5%増）となりました。



## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の減少7,825百万円等の一方、棚卸資産の増加29,501百万円、有形固定資産の増加6,188百万円及び投資有価証券の増加5,289百万円等により、前連結会計年度末比38,554百万円増の1,293,039百万円となりました。負債は、仕入債務の増加3,843百万円等の一方、有利子負債の減少15,180百万円等により、前連結会計年度末比5,876百万円減の512,452百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定や利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比44,430百万円増の780,587百万円となりました。自己資本は762,483百万円となり、自己資本比率は59.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間及び足元の業績動向を踏まえ、下記のとおり修正します。これに下期業績予想(2024年2月8日公表値)を合算し、通期業績予想も合わせて修正します。

2024年12月期 第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正

(2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 400,000	百万円 40,000	百万円 37,000	百万円 23,000	円 銭 68.71
今回修正予想(B)	410,000	42,000	39,000	25,000	74.67
増減額(B-A)	10,000	2,000	2,000	2,000	
増減率(%)	2.5	5.0	5.4	8.7	
(参考)前年実績 (2023年12月期第2四半期)	380,998	40,970	38,538	21,842	65.26

2024年12月期 通期連結業績予想数値の修正

(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 830,000	百万円 83,000	百万円 77,000	百万円 47,000	円 銭 140.40
今回修正予想(B)	840,000	85,000	79,000	49,000	146.35
増減額(B-A)	10,000	2,000	2,000	2,000	
増減率(%)	1.2	2.4	2.6	4.3	
(参考)前年実績 (2023年12月期)	780,938	75,475	69,025	42,446	126.80

注：上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なることがあります。

## (4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、現中期経営計画「PASSION 2026」における株主還元方針として「総還元性向35%以上、1株当たり年間配当金40円以上」を掲げ、収益拡大による株主還元の充実を図っています。また、資本効率向上に向けて、事業ポートフォリオの高度化を始めとした各施策を推進しています。

2024年度の年間配当金額につきましては、1株当たり50円とすることを予定しています。加えて、2024年5月14日に公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」のとおり、更なる株主還元強化、資本効率向上を図るため、自己株式の取得を決定しました。取得の内容は以下のとおりです。

## 【取得の内容】

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 1,500万株(上限)  
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.48%)
- (3) 取得価額の総額 200億円(上限)
- (4) 取得方法 自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付
- (5) 取得期間 2024年5月15日～2024年10月31日

今回取得する自己株式に加えて、現時点ですでに保有している自己株式の消却を予定しており、消却株式数及び消却時期については、決まり次第改めてお知らせいたします。



## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	131,144	123,318
受取手形、売掛金及び契約資産	161,904	164,799
有価証券	3,478	2,442
商品及び製品	146,924	171,083
仕掛品	17,502	20,263
原材料及び貯蔵品	63,601	66,182
その他	28,040	24,658
貸倒引当金	△869	△948
流動資産合計	551,727	571,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	110,214	115,315
機械装置及び運搬具（純額）	270,408	294,956
土地	22,618	19,198
建設仮勘定	80,344	58,908
その他（純額）	43,390	44,786
有形固定資産合計	526,977	533,165
無形固定資産		
のれん	55,386	57,746
顧客関係資産	29,149	30,204
その他	35,965	37,219
無形固定資産合計	120,501	125,170
投資その他の資産		
投資有価証券	23,966	29,256
長期貸付金	140	143
退職給付に係る資産	3,227	3,289
繰延税金資産	16,530	18,025
その他	11,509	12,284
貸倒引当金	△95	△94
投資その他の資産合計	55,278	62,904
固定資産合計	702,757	721,240
資産合計	1,254,485	1,293,039

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,124	52,968
短期借入金	40,014	37,974
1年内返済予定の長期借入金	24,698	17,424
未払費用	16,734	18,543
未払法人税等	11,033	12,396
賞与引当金	10,275	11,260
その他	48,690	47,780
流動負債合計	200,571	198,348
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	157,312	151,445
繰延税金負債	18,754	19,060
退職給付に係る負債	29,487	30,384
資産除去債務	6,338	6,586
その他	45,864	46,626
固定負債合計	317,757	314,103
負債合計	518,329	512,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,955	88,955
資本剰余金	87,146	87,151
利益剰余金	426,290	439,535
自己株式	△25,654	△25,590
株主資本合計	576,737	590,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,856	8,352
繰延ヘッジ損益	△53	△100
為替換算調整勘定	131,269	164,662
退職給付に係る調整累計額	△524	△483
その他の包括利益累計額合計	137,548	172,430
新株予約権	341	270
非支配株主持分	21,529	17,833
純資産合計	736,156	780,587
負債純資産合計	1,254,485	1,293,039

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	184,965	192,183
売上原価	124,992	120,216
売上総利益	59,973	71,967
販売費及び一般管理費		
販売費	10,450	11,207
一般管理費	28,197	31,965
販売費及び一般管理費合計	38,648	43,173
営業利益	21,324	28,793
営業外収益		
受取利息	265	1,175
受取配当金	59	97
持分法による投資利益	47	95
その他	381	796
営業外収益合計	753	2,165
営業外費用		
支払利息	577	716
その他	1,111	2,381
営業外費用合計	1,688	3,097
経常利益	20,389	27,861
特別損失		
固定資産廃棄損	102	251
訴訟関連損失	7,151	-
特別損失合計	7,253	251
税金等調整前四半期純利益	13,135	27,609
法人税、住民税及び事業税	5,436	7,606
法人税等調整額	△711	△2,117
法人税等合計	4,724	5,489
四半期純利益	8,410	22,120
非支配株主に帰属する四半期純利益	257	505
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,152	21,614

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	8,410	22,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	753	1,495
繰延ヘッジ損益	△420	△75
為替換算調整勘定	7,198	33,293
退職給付に係る調整額	81	40
持分法適用会社に対する持分相当額	71	160
その他の包括利益合計	7,684	34,913
四半期包括利益	16,094	57,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,584	56,496
非支配株主に係る四半期包括利益	510	537

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ビニリア セテート	イソ プレン	機能材料	繊維	トレー ディング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	93,737	12,382	44,252	12,720	13,408	176,502	8,463	184,965	—	184,965
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,077	3,398	1,126	812	401	9,816	2,884	12,700	△12,700	—
計	97,815	15,780	45,378	13,533	13,810	186,318	11,347	197,666	△12,700	184,965
セグメント利益	17,820	190	3,495	248	1,142	22,897	63	22,960	△1,635	21,324

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△1,635百万円には、内部取引消去1,830百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,466百万円が含まれています。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ビニリア セテート	イソ プレン	機能材料	繊維	トレー ディング	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	94,863	12,766	47,365	12,738	15,051	182,785	9,397	192,183	—	192,183
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,177	4,389	1,368	1,091	266	11,293	2,336	13,629	△13,629	—
計	99,041	17,155	48,733	13,829	15,317	194,079	11,734	205,813	△13,629	192,183
セグメント利益 又は損失(△)	24,788	21	3,242	△243	1,336	29,146	428	29,575	△781	28,793

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額△781百万円には、内部取引消去2,522百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,304百万円が含まれています。全社費用の主なものは、提出会社の基礎研究費です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。